



【地域の財産】

- 豊かな自然
- 戸田のひと・もの・こと
- 今を支える歴史
- 幼保小中交流

【保護者・地域の課題と願い】

- ◎夢に向かって進むために必要な学力を身につけて欲しい。
- ◎何事にも臆せず挑戦しやり抜く心を育てて欲しい
- ◎いつまでも戸田を愛する気持ちを持ち続けて欲しい。
- ◎安心・安全な学校生活を過ごして欲しい。

【国・県・市の動き】

- 国○生きる力
- 県○有徳の人
- 市○貴き志を持つ人
(沼津大志学習)

学校教育目標：志をもち ふるさとから未来をつくる人

学校経営目標

自己有用感の育成

大志を抱いて
＜夢＞

いざ大海へ
＜社会性＞

そして母港へ
＜郷土愛＞

へだ号

【高等部 8年・9年】

【DO】

志の具現化を目指して、挑戦する

- ・学び続ける意欲を持ち、将来設計を考えて、自分で納得できる進路を選択する。
- ・違いを受け入れ、より良い自分へ高める。
- ・校外との関わりを通し、広い視野を持つ。
- ・様々な場面で集団をリードする。
- ・戸田への愛着を持ち、ふるさとに貢献する。

【中等部 5年・6年・7年】

実践や交流を通して、自他の良さを認め合う

- ・自分を信じ、自分ならできるという多くの経験を積み、自己有用感を持つ。
- ・自分と違う立場や他者の考えを受け入れる。
- ・地域の文化・歴史・災害を学び、他地域との比較・交流・発信を通して、ふるさとの良さを知る。
- ・委員会活動に積極的に取り組み、役割を果たす。

戸田大志学習

（戸田小中一貫学校キャリア教育）

【初等部 1年・2年・3年・4年】

ひと・もの・こととの関わり、つながりを通して、夢をもち、自他の良さを知る

- ・自分の良さに気づき、ありのままの自分を認める。
- ・友達の良さを認め仲良く遊ぶ。
- ・身近な人との触れ合いから、将来の夢を抱く。
- ・自然や美しいものに触れ、感動する心を持つ。
- ・園や他校との関わりから、多様な考えや社会性を育む。
- ・時間や決まりを守り、自分の仕事をやり遂げる。
- ・学習習慣の定着と確実な読み・書き・計算。

【CHECK】

- ・授業がわかる 90%
- ・進んで学習 90%
- ・学校が楽しい 95%
- ・挨拶ができる 95%
- ・人の役に立った 93%
- ・将来の夢 90%
- ・戸田を誇りに思う 95%
- ・防災意識の高揚 4分以内での避難

【ACTION】

- ・学校評価アンケート ・評価会議 ・学校運営協議会
- ・各種たより ホームページ 各説明会による発信 ⇒ PLANへ

【PLAN】

① 「自ら」学び続ける子供

- ・個に応じた適宜・適切な支援
- ・ICTの効果的活用
- ・自主的な家庭学習、読書活動の充実と日常化
- ・状況を考えて聴く力の育成
- ・相手を意識して表現する力の育成
- ・「聴く」「話す」「読む」「書く」の活動が効果的に機能する授業

【1-1-1(1)(2)】【1-2-4(2)】

② 思いやりの心で「自ら」関わる子供

- ・挨拶と温かな言葉遣いの励行
- ・良さや頑張りを認め合う場の設定
- ・道徳的実践力の育成
- ・幼保小中、地域、他校等との交流
- ・自治会による「はあと班」活動の充実

【1-2-1(1,2,3)】【1-2-3(1)】【1-2-4(1,3)】【2-1-1(1)】【2-2-2(2)】

③ 「自ら」心身を大切にする子供

- ・教育相談の充実
- ・年間を通した健康な体づくりの計画
- ・具体的な想定での避難訓練
- ・防災、防犯、安全教育の実施

【1-2-2(1, 2, 3)】【1-3-1(1)】【2-2-3(3)】

研修テーマ

学ぶ喜びを感じ、共有することで、学びに向かう力を高める子供の育成
「UD化」「ロイロノート」を通して自己有用感を育む

道徳教育目標

豊かなかかわりを通して、道徳的判断力・心情・実践意欲と態度を育てる（自律、自由と責任 希望と勇気、努力と強い意志 伝統文化の尊重、国や郷土を愛する態度）